

なにげない感動をずっと。

FANCL

News Release

2025 年 11 月 17 日

ファンケルグループが「PRIDE 指標 2025」で 最高位のゴールド賞を 4 年連続して受賞

ファンケルグループは、職場における LGBTQ+などの性的マイノリティ(以下、LGBTQ+と表記)への取り組みに関する評価を指標に定めた「PRIDE 指標 2025」において、最高位のゴールド賞を 4 年連続で受賞しましたことをお知らせします。当受賞は 11 月 14 日(金)に開催された「work with Pride 2025」のカンファレンス内で発表されました。



PRIDE 指標とは、「企業等の枠組みを超えて LGBTQ+が働きやすい職場づくりを日本で実現する」ことを目的とした任意団体「work with Pride」による評価指標です。日本初の職場における LGBTQ+に関する取り組みを評価する指標で、2016 年からは表彰制度がスタートしています。

PRIDE 指標は、5 つの指標で LGBTQ+への施策を評価するもので、総合的にゴールド、シルバー、ブロンズの 3 段階で表彰されます。当グループは、すべての指標で高く評価され、4 年連続で最高位のゴールド賞を受賞しました。

＊「PRIDE 指標」の詳細 <https://workwithpride.jp/pride-i/>

【各指標における当社グループの評価概要】

◆ 「Policy」(行動宣言)

- ・企業サイトにおいて「ダイバーシティ&インクルージョン」におけるファンケルグループの姿勢を明言。
https://www.fancl.jp/sustainable/human_resources/diversity/index.html
- ・お取引先様向けのガイドラインに、人権の尊重とあらゆる差別の禁止を明記し、遵守を依頼。
<https://www.fancl.jp/sustainable/procurement/guideline/index.html>
- ・LGBTQ+に対する経営層個人のメッセージを、社外に向けて公開。
<https://www.fancl.co.jp/clip/sdgs/2506-02/index.html>

◆ 「Representation」(当事者コミュニティ)

- ・2022 年 4 月に設立した「LGBTQ+アライ」には、当事者を理解・支援する従業員(アライメンバー)376 人が賛同し、啓発やイベント出展などの活動を推進。
- ・イントラネットに LGBTQ+専用相談窓口を設置。窓口は人事部門のアライメンバーが担当し、秘密厳守で運営。
- ・誹謗中傷やアウティング行為をしないようルールを制定した上で、イントラネット内に自由に発信や意見交換ができる「アライ掲示板」を設置。

◆ 「Inspiration」(啓発活動)

- ・新卒や中途の入社社員向けに、ダイバーシティ&インクルージョンや LGBTQ+理解促進の研修を実施。
- ・6 月を PRIDE 月間と定め、社外へのイベント出展や社内での LGBTQ+理解促進のための映画上映イベントを実施。

◆ 「Development」(人事制度、プログラム)

- ・2022 年 4 月に「パートナーシップ規程」を新設。事実婚や同性婚においても、法律婚と同様に育児休業、慶弔見舞金の支給など各種福利厚生制度を適用することで、従業員がより働きやすい環境を実現。
- ・自認する性に基づく通称名使用の希望があった場合、社内呼称や人事発令において通称名使用が可能。

◆ 「Engagement／Empowerment」(社会貢献／渉外活動)

- ・Tokyo Pride2025 にキリングroup 3 社(株式会社ファンケル、キリンホールディングス株式会社、協和キリン株式会社)合同でブース出展し、社長や経営層、アライメンバーがプライドパレードにも参加。
- ・小・中学生、高校生を対象とした「ファンケル 神奈川 SDGs 講座」において、「ダイバーシティ&インクルージョン」をテーマとし、LGBTQ+の理解促進の機会を醸成。

報道関係者からのお問合せ先

株式会社ファンケル 広報部 / 045-226-1230 official@fancl.co.jp